

Aichi-ken  
Male chorus  
Festival

男たちの夏祭りⅢ

あいち  
男声合唱  
フェスティバル2024

～愛知県で活動する男声合唱団7団体による歌の祭典～

2024年9月1日(日)

午後1:30 開演

刈谷市総合文化センター アイリスホール

主催：あいち男声合唱フェスティバル実行委員会

後援：朝日新聞社・愛知県合唱連盟・日本男声合唱協会



## ご挨拶

実行委員長 鈴木 順  
(東海メールクワァー)

本日は暑い中、演奏会においでいただきありがとうございます。

愛知県内で活動している社会人の男声合唱団が集まり、お互いの技術向上や情報交換をする場が欲しいと2016年、2018年にフェスティバルを行ってまいりましたが、感染症の蔓延により一時中断を余儀なくされておりました。再開にあたり、合唱ができる喜びを強く感じています。

今回の合同演奏には「こどものうた」の作曲で有名な大中恩さんの生誕100年を記念して、素敵な曲をお届けします。最後までお楽しみください。

## PROGRAM (出演順)

1. クール・ジョワイエ
  2. 尾北男声合唱団
  3. 男声合唱団 ふんけんクラブ
  4. 愛知メンネルコール
- ~~~~ 15分 休憩 ~~~~
5. 男声合唱団 響
  6. グランフォニック
  7. 東海メールクワァー
  8. 合同演奏 (作曲家 大中恩の生誕100年記念ステージ)

特別参加 *ensemble Solaris*

司会・アナウンス 今尾 有里



## 各合唱団曲目・プロフィール

### 1. クールジョワイエ

フランスの詩による男声合唱曲集  
「月下の一群」から

作詞：Paul Veriaine  
訳詞：堀口大樹  
作曲：南 弘明

・秋の歌

男声合唱とピアノのための  
「帰郷」

作詞：谷川俊太郎  
作曲：三宅悠太

指揮：高橋 寛樹  
ピアノ：森 恵美子



この写真は、今年5月18日に行なわれた「三宅悠太先生/特別レッスン」の時のもので、中央に三宅先生が、隣に指揮者の高橋先生とピアニストの森先生が囲んでおられます。今、最も活躍されている若手作曲家の一人/三宅先生のレッスンは、得がたいチャンス！と「男フェス」の合唱団の皆さまに「聴講メンバー」としてのご参加を呼びかけたところ、若干名の方が参加して下さい、音楽とユーモアに溢れた至福の時間となりました。

今年は演奏会(10月13日/14時~/電気文化会館ザ・コンサートホール)と並行して次の新作を萩京子先生に委嘱中で、来年初演する予定ですので「ワンステメンバー」募集の際は、是非ご応募下さい。全国的にも、運営を担うコアな一般団員と「その曲だけを歌いたい」と集まって来られる方々の、二層構造で活動している合唱団が増えています。

愛知県でも、合唱団のワクを越えてフランクに交流できたらもっともっと楽しくなるように思います。ジョワイエは今後も「開かれた男声合唱団」として活動しながら、今年の演奏会のコンセプト(古きを愛で、新しきを創る。)を大切に歌います。どうぞ、練習場に遊びにおいで下さい。

### 2. 尾北男声合唱団 (江南市)

「信長貴富の男声合唱曲集」から

作曲：信長貴富

#### ①ボクはウタ

作詞：江村美紀

#### ②こころようたえ

作詩：一倉 宏

#### ③夜明けから日暮れまで

作詩：和合亮一

指揮：田中 大樹  
ピアノ：片多 千愛



2008年(平成20年)に結成し、16年目に入りました。団員数は36名。尾北地区ばかりでなく、名古屋市および岐阜県からの参加者もいます。30代から80代まで幅広い年齢層で男の声の魅力を追究し、歌うことを楽しんでいます。

2025年7月27日に第7回演奏会を江南市民文化会館で行う予定です。40代の指揮者を迎え、若いエネルギーを貰ってこれまでになく練習に燃え上がっています。今回はその一部、信長貴富の男声合唱曲集から歌います。



### 3. 男声合唱団 ふんけんクラブ

『シーシャンティの世界』より

・ **Swansea Town**

編曲：Alice Parker & Robert Shaw

・ **Sailing Sailing**

編曲：Roger Wagner

・ **Spanish Ladies**

編曲：Alice Parker & Robert Shaw

指揮：吉村 純



1990年にベートーヴェンの「第九」を愛するメンバー達が集まって創団されました。団名の「ふんけん」は「第九」歌詞中の「ゲッテルフンケン（神々の輝き）」から命名されました。

以来、過去7回の不定期演奏会のほか、豊橋の合唱祭や三遠南信文化交流・合唱の集い等に積極的に参加し、様々な合唱団とジョイントコンサートを重ね、合唱を通じて交流を深めて参りました。

今回、掲載しました上記の写真は、昨年の「三遠南信合唱の集い」が開催された飯田文化会館（長野県飯田市）前で撮影した集合写真です。

今まで開催してきました不定期演奏会では、来場された観客の皆様楽しんで頂けるステージを必ず盛り込むようにしてきました。来年、8回目の演奏会を企画しています。皆様方のご来場をお待ちしております。

### 4. 愛知メンネルコール

男声合唱組曲「心の四季」より

作詞：吉野 弘

作曲：高田三郎

編曲：須賀敬一

1. 風が
2. みずすまし
3. 流れ
4. 山が

指揮：安藤 正和

ピアノ：野口 夏菜



私たち愛知メンネルコールは、今年2月コロナ禍で延び延びになっていた第3回演奏会を開催しました。

現在次期演奏会に向けて、団員に親しみのある曲を中心に選曲を進め、ヴォイストレーナーの守屋貴美子先生に指導を仰ぎながら、質の高い演奏を目指して日々練習に励んでいます。

今日の演奏は、第1回演奏会から一緒頂いているピアニストの野口夏菜さんと共に、創団以来のモットーである「和」を大切に、男声合唱らしいハーモニーに乗せて、日本人が自然の情景の中で感じる「人生」を織り込んだ、男声合唱組曲「心の四季」より4曲を心を込めてお届けします。



## 5. 男声合唱団 響

男声合唱組曲

「草野心平の詩から・第三」から

作詞：草野心平  
作曲：多田武彦

1. 原子
4. 宇宙線驟雨の中で

フランスの詩による男声合唱曲集  
「月下の一群」から

作詞：Paul Veriaine  
訳詞：堀口大樹  
作曲：南 弘明

### ・秋の歌

無伴奏男声合唱組曲

「いつからか野に立つて」から

作詞：高見 順  
作曲：木下牧子

1. 虹

指揮：後藤 行央  
ピアノ：佐々木 真希



1985年に愛知7大学の男声合唱団が集まり創団され、来年で40周年を迎えます。コアとなる団員数は25名前後で、20代から70代までの幅広い年齢層の団員が在籍しています。

定期演奏会はコロナ禍を除き毎年開催し、今年も12月14日に鶴舞の名古屋市公会堂で第36回目の開催を予定しています。定期演奏会で毎年演奏しているのが、本日のステージでも演奏します多田武彦作品です。

また、合唱に馴染みのない方にも楽しんでいただけるような選曲にも心がけ(昨年は小椋佳特集)、毎年工夫を凝らしたステージも設けています。その一方で技術の向上を目指して合唱コンクールへの挑戦もライフワークとしています。

何より歌うことが大好きで、声の大きい(うるさい?)のが特徴の男声合唱団です。只今、団員募集中で共に歌う楽しさを味わってみませんか。

職場の異動や体調不良で参加できなくなった団員もいる中で、毎週土曜日の夕方から練習(JR鶴舞駅から徒歩5分の大竹書店)でできることや家族の理解のもと活動できることに感謝をしつつ、皆様の心に響くような演奏ができれば幸いです。

## 6. グランフォニック

日本歌曲集「夜に想う」から

編曲：向川原 慎一

‘ひぐらし’

作詞：北山冬一郎  
作曲：團 伊玖磨

‘宵待草’

作詞：竹久夢二  
作曲：多 忠亮

‘夢のあと’

作詞：立原道造  
作曲：柴田南雄

‘しぐれに寄する抒情’

作詞：佐藤春夫  
作曲：大中 恩

‘さくら横ちょう’

作詞：加藤周一  
作曲：中田喜直

指揮：向川原 慎一  
ピアノ：はやせ ようこ



1994年に活動を開始し、今年で創立30周年を迎えました。全国20以上の大学の主に男声合唱団出身者が集まり、1年半ごとに定期演奏会を開催して来ております。

今回は、24年前に演奏した歌曲集‘夜の静寂に’の中に編曲者が‘ひぐらし’を加えて新たに‘夜に想う’というタイトルとし、抒情たっぷりに歌い上げたいと思っております。

尚、来年6月7日には、愛知県芸術劇場コンサートホールにて、第18回定期演奏会開催し、多田武彦の男声合唱組曲‘吹雪の街を’やバーバースヨップに加えて、グランフォニック30年へのオマージュ‘ふりさけ見れば遥かなる…’と題し、この間にヒットしたポップス30曲をメドレーで楽しく振り返ります。

また、ワンステージメンバーを募集し、壮大なスケールの團伊玖磨作曲、向川原 慎一編曲の‘岬の墓’を高らかに歌い上げたいと思いますので、是非ご来場をお待ち申し上げます。



## 7. 東海メールクワイアー

大中恩の男声合唱曲  
(東海メールの委嘱作品から)

作曲：大中 恩

1. いとおしい日々

作詩：阪田寛夫

2. 春宵感懐

作詩：中原中也

3. 夜会の一隅

作詩：清岡卓行

4. 金色の矢

作詩：阪田寛夫

指揮：鈴木 順



大中恩さんは「サっちゃん」「犬のおまわりさん」「ドロップスのうた」など、こどものうたの作曲家として有名ですが、芸術作品も多く作曲しています。多くの合唱ファンに親しまれてきましたが、2018年12月に94才でお亡くなりになりました。

今年は大中恩さんの生誕100年を記念し、全国で記念演奏会が開催されます。

私たちは今年6月に、大中恩作品を特集して定期演奏会を開催し、多くのお客様に喜んでいただきました。そして本日は、東海メールクワイアーのために作曲していただいた作品の中から、これからずっと歌い継いでいきたい4曲を演奏します。

お楽しみください。

## 8. 合同演奏

「作曲家 大中恩の生誕100年を記念して」

作曲：大中 恩

1. 草原の別れ 作詩：阪田寛夫

あじさい色に華やぐ空 青く光る山  
優しい風がそっと告げる 別れの今を …

2. じゃあね 作詩：谷川俊太郎

思い出しておくれ あの日のこと 楽しかった あの日のこと  
けれどそれももう過ぎ去って じゃあね …

指揮：鈴木 順

ピアノ：内匠 慧

こどものうた、女声コーラスのための合唱曲はもとより、男声合唱の作品もたくさん作曲していただきました。

温厚な人柄で、私たちの前ではいつも笑顔で接してくださいましたね。恥ずかしがり屋の一面もありましたが、お客様を楽しませるために、いつも一生懸命な先生でした。

これからも先生の作品は、大切に歌い継いでいきます。ありがとうございました。

### 【特別出演】

## ensemble Solaris

ensemble Solarisは2008年5月より活動を開始し16年目を迎えました。当団は少人数ではありますが、通常の演奏会だけでなくソロや二重唱等のコンサート、ランチコンサートを開催するなどの独自の活動を行っています。団員の顔ぶれもキャリアも多彩ですが、音楽を愛する思いは共通であり、その思いを大切にこれからも活動していきます。

本日は合同演奏のみの参加となりますがよろしくお願いたします。



## あいち男声合唱フェスティバルの歴史

### ジョイントコンサートから男声合唱フェスティバルへ

男声合唱の活性化を目指して、名古屋市内で活動している男声合唱団5団体が集まり、2006年6月に第1回男声合唱ジョイントコンサートを開催したのが始まりでした。第2回は2009年5月に、第3回は2013年3月に開催し、そのフィナーレを飾ったのが6団体216名の合同演奏。伊東恵司さんの指揮で歌った「多田武彦作品集」は、多くの聴衆からも絶賛されました。

このコンサートの後で行われた会合で、この活動の輪をさらに広げ、愛知県内で活動している他の男声合唱団にも声をかけ、男声合唱フェスティバルを開催することになりました。その準備段階として2015年に京都で開催された「全日本男声合唱フェスティバル」に、6団体の有志で合同合唱団を作って参加し、全国から集まった男声合唱団とともに合同練習会、楽しい交流会、そしてコンサートを体験することで一体感を持つことができました。

### 愛知県男声合唱フェスティバル2016

より多くの方に男声合唱のすばらしさをわかってもらいたい、より多くの団体とともに喜びを分かち合いたいという思いから、愛知県に活動の基盤を置く多くの男声合唱団に参加を呼びかけ、ジョイントコンサートに参加していた6団体に、新たに8団体が加わり14団体による男声合唱の祭典が実現しました。2016年8月に開催されたコンサートに至るまで、スタッフの親睦会や合同練習会を通じて交流を行い、お互いを認め合い、切磋琢磨をする関係を作っていました。フェスティバルのフィナーレとなった400名による合同演奏は、その圧倒的な迫力でお客様も大満足でした。

### 愛知県男声合唱フェスティバル2018

参加団体に一部の入れ替わりがあったものの14団体が集まり、2018年8月に2回目のフェスティバルを開催しました。この時の合同演奏は、多田武彦の男声合唱曲3曲を300名で演奏しました。男声合唱の作曲家として有名な多田武彦氏が2017年12月に87才で亡くなったため、追悼の思いを込めて歌いました。多くのメンバーが学生時代を通じて多田武彦作品を愛唱してきたこともあり、しっとりとした良い演奏ができたと思います。

### 開催できなかった愛知県男声合唱フェスティバル2020

隔年開催を予定し、2020年8月の開催に向けて準備していましたが、コロナ感染症の流行によって各団体の練習や演奏活動は思うようにできず、やむなく開催を中止しました。

その後、2021年秋に全日本合唱連盟からオンライン男声合唱フェスの案内があり、2018年のフェスティバル合同演奏のうち「花火」と「雨」の2曲(制限時間の関係で3曲はむりだったため)をエントリーして、全国の男声合唱ファンに向けてPRしました。

### そして「あいち男声合唱フェスティバル2024」へ

コロナ感染症の流行は当初の予想以上に長引き、ようやく演奏会が開催できるようになったのが2022年ごろから。しかし、練習に参加するのはまだ一部のメンバーだけという状態が続き、長い我慢の時を過ごしてきました。

そして2023年の夏に1年後の会場を予約し、その秋からフェスティバル2024の開催に向けての準備に入りました。はたして何団体が参加してくれるのだろうかかと心配しながらお声をかけたところ、練習参加メンバーが減ってしまった、あるいは活動を休止したという団体もありましたが、結果として7団体が参加いただくことになりました。それでも規模を縮小してでも開催をしようという実行委員会意思統一を行い、本日を迎えました。



## ～男声合唱フェスティバルまでの流れ～

第一回ジョイントコンサート	2006年 6月4日	愛知県芸術劇場コンサートホール
第二回ジョイントコンサート	2009年 5月30日	愛知県芸術劇場コンサートホール
第三回ジョイントコンサート	2013年 3月17日	愛知県芸術劇場コンサートホール
愛知県男声合唱フェスティバル	2016年 8月28日	刈谷市総合文化センター大ホール
愛知県男声合唱フェスティバル2018	2018年 8月26日	刈谷市総合文化センター大ホール



2018/8/26 男声合唱フェスティバル2018 合同演奏

● あいち男声合唱フェスティバル実行委員会 ●

東海メールクワイアー  
鈴木 順

グランフォニック  
阿部 健二 間瀬 譲

愛知メンネルコール  
丸山 青朗

クール・ジョワイエ  
藤田 敏夫 鈴木 敏秋

尾北男声合唱団  
若岡 俊介 佐竹 正良

男声合唱団 ふんけんクラブ  
三浦 信介 小林 滋太

男声合唱団 響  
志水 武夫 野田 正実

ensemble Solaris  
小出 健太郎



# 男たちの夏祭りⅢ

## あいち男声合唱フェスティバル2024

♪ 愛知県で活動する男声合唱団7団体による歌の祭典 ♪

クール・ジョワイエ

南 弘明 フランスの詩による男声合唱曲集「月下の一群」から「秋の歌」  
三宅悠太 男声合唱とピアノのための「帰郷」

尾北男声合唱団

「信長貴富の男声合唱曲集」から  
ボクはウタ・こころよ うたえ・夜明けから日暮れまで

男声合唱団 ふんけんクラブ

「シーシャンティの世界」  
Swansea Town・Sailing Sailing・Spanish Ladies

愛知メンネルコール

高田三郎 男声合唱組曲「心の四季」から  
風が・みずすまし・流れ・山が

男声合唱団 響

多田武彦 男声合唱組曲「草野心平の詩から・第三」から  
「原子」「宇宙線驟雨のなかで」  
南 弘明 フランスの詩による男声合唱曲集「月下の一群」から「秋の歌」

グランフォニック

向川原慎一（編曲） 男声合唱による日本歌曲集「夜に想う」から  
ひぐらし・宵待草・夢のあと・しぐれに寄する抒情・さくら横ちよう

東海メールクワイアー

大中恩の男声合唱曲（東海メールの委嘱作品から）  
いとおいしい日々・春宵感懐・夜会の一隅・金色の矢

◆◆◆作曲家 大中恩の生誕100年を記念して◆◆◆

【合同演奏】 大中 恩「草原の別れ」「じゃあね」 特別参加 ensemble Solaris

## 2024年9月1日(日)

午後1時30分開演（午後1時開場） 午後4時30分 終演予定

### 刈谷市総合文化センター アイリスホール

刈谷市若松町2-104（名鉄・JR刈谷駅から徒歩3分）

## 入場料 900円

（自由席ですが、一部合唱団席を指定させていただきます）

■主催：あいち男声合唱フェスティバル実行委員会

■後援：朝日新聞社・愛知県合唱連盟・日本男声合唱協会

■問合せ先：実行委員会代表 今村 順 ☎ 0566-36-3504